

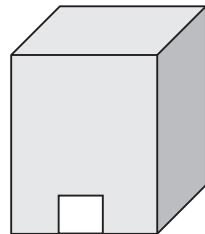
調査対象と回答数値について

「A3. 調査対象」が以下の場合の記入方法

調査対象	所在地	123-4567 東京都千代田区霞が関10丁目11-12	所在地の修正理由 ☐ 移転（西暦 20□□年 □月） ☐ 表記誤りの訂正	
	企業名「ビル名施設名」	XYZ株式会社 「霞が関10丁目ビル」		「C2.延べ床面積」～「C6.熱源」で自ら使用分に該当する企業・団体です。 「」内が調査対象とするビル・施設です。
	法人番号（13桁の番号を記入してください）			

・「C1. 回答に含まれるビル・施設」

原則 「霞が関10丁目ビル」全体のエネルギー消費量について記入してください

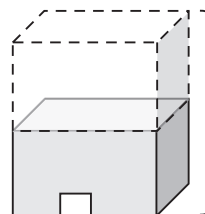


「霞が関10丁目ビル」

C1. 回答に含まれるビル・施設 回答に含まれるビル・施設をすべて記入してください				
回答に含まれるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含まれるビル・施設の所在地	使用形態
(例①) ビル・施設の範囲が一律全体の場合) ○○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
(例②) ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○○ビル 別館	1～5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
霞が関10丁目ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1

例外

◆「霞が関10丁目ビル」全体のエネルギー消費量を回答できない場合は、回答できる範囲を記入してください

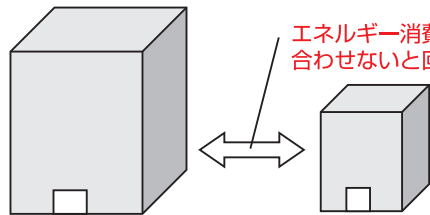


「霞が関10丁目ビル」

C1. 回答に含まれるビル・施設 回答に含まれるビル・施設をすべて記入してください				
回答に含まれるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含まれるビル・施設の所在地	使用形態
(例①) ビル・施設の範囲が一律全体の場合) ○○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
(例②) ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○○ビル 別館	1～5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
霞が関10丁目ビル	1～4階/10階建	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1

回答できる範囲の階数とビル・施設の総階数を記入してください

◆「霞が関10丁目ビル」と他のビル・施設を合わせないと回答できない場合は、他のビル・施設も記入してください



「霞が関10丁目ビル」

霞が関10丁目第2ビル

回答するビル・施設

C1. 回答に含まれるビル・施設 回答に含まれるビル・施設をすべて記入してください				
回答に含まれるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含まれるビル・施設の所在地	使用形態
(例①) ビル・施設の範囲が一律全体の場合) ○○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
(例②) ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○○ビル 別館	1～5階/11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関10-11-12	1
霞が関10丁目ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-12	1
霞が関10丁目第2ビル	全体	123-4567	東京都千代田区霞が関10丁目11-13	1

回答するビル・施設をすべて記入してください

・「C2. 延べ床面積」～「C6. 熱源」

◆自ら使用分

- ・上図() の場合、“XYZ株式会社”の数値を記入してください
※“XYZ株式会社”の数値が不明な場合、または「A3. 調査対象」にビル・施設名のみ印字されている場合は、ビル全体の合計値から共用部、テナント使用分を差し引いた数値を記入してください

◆共用部

- ・エレベーター、エスカレーター、廊下、エントランス、非常階段、バックヤードなど共用部の数値を記入してください

◆テナント使用分

- ・“XYZ株式会社”以外の事業所の数値を記入してください
- ・“XYZ株式会社”の関連会社の数値もテナント使用分に記入してください

問い合わせ先: エネルギー消費統計調査事務局
電話: 0120-716-637(フリーダイヤル)
受付時間: 月～金曜日(祝日除く) 9:00～18:00



政府統計

秘

提出期限	令和6年6月15日
調査ID	

政府統計コード	BT5P
調査対象者ID	
パスワード	

令和5年度 エネルギー消費統計調査
調査票 第5号

経済産業省
資源エネルギー庁

- この調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく一般統計調査です。
- 報告された調査票は、統計目的以外には使用されず、報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。事実をありのままに記入してください。

A1. 送付先

送付先

A2. 記入者

「記入者氏名」および「電話番号(内線番号)」は調査の
お問い合わせ時に使用いたしますので記入してください。

「送付先」欄と同一の場合は チェックしてください		左の欄にチェックした場合は記入不要です
所在地	☐ 「送付先」と同一	〒 都 道 府 県 (番地・建物名等)
企業名 事業所名	☐ 「送付先」と同一	
部署名	☐ 「送付先」と同一	
役職名	☐ 「送付先」と同一	
記入者 氏名	☐ 「送付先」と同一	
電話番号		内線 番号

A3. 調査対象

下欄の赤枠内に印字している所在地・名称のビルまたは施設が、この調査の「調査対象」です

- ・以後の設問に対しては「調査対象」について記入してください
詳細は左ページ(調査票4ページ)の「調査対象と回答数値について」を参照してください
- 下欄の赤枠内に「調査対象」として印字している内容に誤りや変更があった場合は、修正してください (例) 中央区 千代田区

※修正した場合のみ、以下の
修正理由からあてはまるもの
にチェックしてください

所在地	所在地の修正理由 ☐ 移転（西暦 20□□年 □月） ☐ 表記誤りの訂正 ☐ その他→備考欄に記入
企業名「ビル名施設名」	名称の修正理由 ☐ 変更 ☐ 表記誤りの訂正 ☐ その他→備考欄に記入
法人番号（13桁の番号を記入してください）	

備考欄

事務局 記入欄	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

注意事項

- C1. 回答に含めるビル・施設** 回答に含めるビル・施設をすべて記入してください

回答に含めるビル・施設の名称	範囲	〒	回答に含めるビル・施設の所在地	使用形態
(例① ビル・施設の範囲が一棟全体の場合) ○○ビル 本館	全体	100-8901	東京都千代田区霞が関 10-11-12	1
(例② ビル・施設の範囲が棟の一部の場合) ○○ビル 別館	1～5階／11階建	100-8901	東京都千代田区霞が関 10-11-12	1

ビル・施設の使用形態の選択肢

1. 事務所系（主に事務所）	2. 商業系（主に飲食店・店舗等）	3. 住居系（主に賃貸・分譲マンション）
4. 文教施設（学校、図書館、博物館等）	5. 医療・福祉施設（病院、診療所、福祉施設等）	6. 宿泊施設（ホテル、旅館等）
7. 上記以外の形態→具体的に（ ）		

C2. 延べ床面積 回答に含めるビル・施設の延べ床面積について記入してください ※該当しない場合は「なし」と入力してください

	単位	合計	自ら使用分	共用部	テナント使用分
延べ床面積	m ²				

C3. 購入電力

回答に含めるビル・施設での購入電力について記入してください

記入する値は、「**千kWh (1000キロワットアワー)**」で記入してください(「kW (キロワット)」や「kV (キロボルト)」の値は記入しないでください)

単位	合計	自ら使用分	共用部	テナント使用分
購入電力(買電)量 千kWh				

C4.燃料消費 回答に含めるビル・施設での燃料消費について記入してください

各欄の記入値には、右の式が成り立ちます。 ➡

$$\begin{array}{l} \text{A} = \text{B} + \text{C} + \text{D} \\ \text{B} \geq \text{e} + \text{f} + \text{g} \end{array}$$

(2ページ/全4ページ)

C5. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いずれかにチェックしてください（常用・非常用は問いません）

☐ はい
 ☐ いいえ → **C6へ**

② 所有または管理している自家発電設備のみ、稼働状況を選択し、発電量を記入してください

稼働状況 (○で囲む)	単位	発電量計	回答に含めるビル・施設での消費量			回答に含めないビル・施設への販売・払出量
			自ら使用分	共用部	テナント使用分	
ボイラ発電（汽力発電）	千kWh					
コージェネレーション	千kWh					
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン等発電	千kWh					
太陽光発電	千kWh					
風力発電	千kWh					
小水力発電	千kWh					
その他の発電→具体的に（ ）	千kWh					

1. 常用（稼働あり） 2. 常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）
3. 非常用（稼働あり） 4. 非常用（定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし）

C6. 熱源

熱供給事業者等から**熱源を購入・受入**していますか。または、以下の設備で熱源を**自ら発生・回収**していますか
いずれかにチェックしてください

・発電用ボイラ（蒸気発電）、コジェネレーション（「C4. 燃料消費」で燃料消費量の記入が必要です）

・排熱回収ボイラ

<記入不要>

・発電に用いないボイラ（給湯・暖房・厨房・殺菌用等の蒸気・温水を発生するのみのボイラ）

・ヒートポンプ方式

☐ はい
 ☐ いいえ

熱源について、下欄に記入してください

C7へ

	単位	A購入・受入量	B自ら発生・回収量	回答に含めるビル・施設での消費量			F回答に含めないビル・施設への販売・払出量
				C温水・冷水発生用及び自家発電用以外	D温水・冷水発生用	E自家発電用	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水	GJ						
※水道水は対象外							
その他	GJ						

具体的に（ ）

例：熱媒油、清掃工場での排熱

☐ 蒸気・温水・冷水等の**発生量**を把握していない場合はチェックしてください

	C温水・冷水発生用及び自家発電用以外の内訳		
	自ら使用分	共用部	テナント使用分
蒸気			
温水			
冷水			
その他			

C7. 回答の範囲 「C1. 回答に含めるビル・施設」～「C6. 熱源」で回答した範囲について記入してください

①	『調査対象』が管理している屋外の作業現場や無人の施設等でのエネルギー消費はありますか いずれかにチェックしてください	☐ はい	☐ いいえ
②	(①の設定で「いいえ」を選択した場合は②も「いいえ」を選択してください。) 「C1. 回答に含めるビル・施設」～「C6. 熱源」で記入した値等には、『調査対象』が管理している屋外の作業現場や無人の施設等でのエネルギー消費量を含めていますか いずれかにチェックしてください	☐ はい	☐ いいえ
③	『調査対象』が所有または管理している電気自動車向け充電設備がありますか いずれかにチェックしてください (普通充電用・急速充電用は問いません)	☐ はい	☐ いいえ

以上で記入終了です
ご協力ありがとうございました